

令和2年度第3回<sup>もり</sup>森林の未来を考える懇談会資料

## 令和3年度以降(第4期)の 森林環境税を活用した取組について

- 令和3年度以降(第4期)の森林環境税を活用した取組について
- 第4期森林環境税パンフレット(案)

令和3年3月23日

福島県農林水産部森林計画課



## 《 令和3年度以降（第4期）の森林環境税を活用した取組について 》

森林環境の保全及び森林をすべての県民で守り育てる意識の醸成活動を進めるため、森林文化のくに・ふくしま県民憲章に謳う「豊かな森林文化のくに・ふくしまの創造」の理念に基づき、引き続き、現行制度と同程度の事業規模とし、6つの施策に取り組みます。

- 1 実施期間 令和3年度から令和7年度までの5年間
- 2 事業規模 年間約10億円、5年間で約50億円規模
- 3 令和3年度以降の枠組み

令和2年3月に森林の未来を考える懇談会が県に提出した「森林環境税を活用した取組に対する意見」を基に、県が福島県森林審議会に諮問した「令和3年度以降の森林環境税の在り方」について、令和2年9月に審議会から県に提出された答申を踏まえて、次の6つの施策に取り組んでいきます。

● 基本理念 『豊かな森林文化のくに・ふくしまの創造』

○ 基本目標 『森林環境の保全』

『森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成』

### ■ 施策1 森林環境の適正な保全

間伐などの森林整備を行い、森林の有する公益的機能の十分な発揮を図るほか、里山林の整備と里山林を活用した交流を行います。

### ■ 施策2 森林資源の活用による持続可能な社会づくり

低炭素社会を形成し、地球温暖化防止を実現するため、木材利用のための路網整備等や、森林資源の有効活用と需要拡大を進めます。

### ■ 施策3 県民参画の推進

森林づくり意識醸成活動の推進に向けた、指導者の育成や、フィールドの整備、企業・団体等の支援のほか、「ふくしま植樹祭」の開催を支援することで、ふくしまの森林づくり活動をさらに推進します。

### ■ 施策4 市町村が行う森林づくり等の推進

市町村による地域住民の森林づくりへの参画促進、幼少期の「木育」等の取組や、学校林を活用した森林環境教育など、市町村の創意工夫による独自の取組を支援し、県民一人一人が参画する森林づくりを進めます。

### ■ 施策5 ふくしまの森林文化の継承

森林や木材に関する文化についての情報の収集と発信、研修会の開催などを通して、森林文化を次世代へ引き継いでいく取組みを進めます。

### ■ 施策6 森林環境基金の運営

第3者委員会である「森林の未来を考える懇談会」による森林環境基金制度への理解の促進と適正な運営を行います。



## 2 事業実施

- (11) 林業普及推進事業
- (12) 森林環境学習の森整備事業
- (13) 森林づくり総合対策事業
- (14) 県立学校における森林環境学習推進事業
- (15) ふくしまから はじめよう。森林とのきずな事業
- (16) 森林・水循環推進事業
- (17) エコ七夕事業
- (18) ふくしま植樹祭開催事業
- (19) 森林環境等調査発信事業
- (20) 森林環境教育支援事業 【新規】

### 【 施策4 市町村が行う森林づくりの等の推進】

#### 1 取組事項

- ◎ 地域住民の森林づくりへの参画促進や、幼少期の「木育」、森林文化伝承の研修会の実施
- ◎ 森林環境教育や活動フィールドなどの森林情報の適正管理の実施
- ◎ 学校林や身近な森林を活用した森林環境教育・学習・活動の実施
- 荒廃が懸念される森林整備や、身近な里山林の整備、住民生活の安全確保のための森林整備
- 公共施設や森林環境学習施設等の木造・木質化や、木質バイオマス利活用の取組の推進

#### 2 事業実施

- (21) 森林環境交付金事業

### 【 施策5 ふくしまの森林文化の継承】

#### 1 取組事項

- ◎ 森林や木材に関する文化の収集及び情報発信
- 森林や木材に関する文化の継承活動の推進

#### 2 事業実施

- (22) ふくしまの森林文化継承事業 【一部新規】

### 【 施策6 森林環境基金の運営】

#### 1 取組事項

- 森林環境基金制度への理解の促進（PR）
- 森林環境基金の適正な運営

#### 2 事業実施

- (23) 森林環境基金運営事業